## 専任教員の公募について

専任教員を下記の要領により公募いたします。

記

- 1.担 当 科 目 ネットワーク情報学部専門科目の「データ解析1」を主担当とし、「線形代数」、「データ解析2」、「応用確率統計」、「数学セミナー」、「基礎演習S」および「プロジェクト」、また、担当者の経験にあわせて「テーマ実習1~6」、「情報分析演習」、「基礎解析」、「応用演習(データサイエンス)」、「卒業演習」、「専修大学入門ゼミナール」等を担当する。
- 2. 職 名 教授、准教授または講師
- 3. 採用予定日 令和7年4月1日
- 4. 採 用 人 員 1名
- 5. 応募資格 ①当該研究分野の博士の学位を有している方。(令和7年3月までに取得見 込みの方も含む。)または、学歴・教育歴、研究業績および実務業績にお いて、上記に準ずる方。
  - ②数理統計学に関する科目の教育経験を有すること。
  - ③ (広い意味での) 数理統計学を用いた研究実績を有すること。
- 6. 応募書類締切日 令和6年7月5日(金)必着
- 7. 応募 方法 ①本学ホームページの「教員採用情報」ページから、Web エントリーを行ってください。

URL https://www.senshu-u.ac.jp/about/recruitment/teacher.html

- ②Web エントリー完了後、登録されたメールアドレス宛てに自動返信メール が届きますので、そこに記載された受付番号を業績送付状(本学所定用紙) に記載してください。
- ③「8. 提出書類」に記載の書類を JREC-IN Portal の「Web 応募」機能により提出してください。
- ※JREC-IN Portal の「Web 応募」機能により提出書類を提出することで正式な応募とみなします。本学ホームページ上での Web エントリーのみの場合は、応募が無効となります。
- ※JREC-IN Portal の「Web 応募」で添付できるファイル数は1ファイルのみのため、提出書類を ZIP ファイルにまとめる、または、1 つの PDF ファイルにまとめて提出してください。(添付できるファイルサイズは 20MB までです。JREC-IN Portal の「Web 応募」機能の詳細については、JREC-IN Portal ホームページを必ずご確認ください。)
- ※電子データで提出が難しい著書、論文については、応募書類締切日までに、 業績送付状を同封の上、封筒の表に「データ解析専任教員応募書類」と朱 書きし、書留郵便等(配達記録の残るもの)で「10. 問い合わせ先」に記載 の住所へ郵送してください。

なお、提出した著書、論文は原則返却しませんが、返却を希望する場合は、 業績送付状に返却を希望する旨を記載し、返信用封筒および送料分の切手 または宅配便の着払伝票(送付先記入済)等を同封してください。

- 8. 提 出 書 類 ①履歴書および業績書(本学所定用紙)
  - ②主要な著書、論文を3点。 なお、選考過程により追加で業績の提出を求める場合があります。
  - ③最終学位取得証明書(学位記の写しも可)
  - ④文理融合系の情報学部での数理統計分野の教育に関する抱負(A4 用紙 1200 字以内)
  - ⑤自らの研究を活用して、社会の課題を解決すること、特にデータサイエンスやデータ解析に関心を持って教育や研究を展開することに関する抱負(A4 用紙 1200 字以内)
  - ⑥業績送付状(本学所定用紙)
  - ※本学所定用紙は、本学ホームページの「教員採用情報」ページからダウンロード可能です。
- 9. 選 考 方 法 書類審査のうえ面接(模擬授業を含む)を行います。面接については、書類 審査の結果により通知します。 なお、面接に先立ち、担当科目のシラバスの提出を求める場合があります。
- 10. 問い合わせ先 〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1 専修大学 学長室学務課 TEL.044 (911) 1253 FAX.044 (900) 7817 E-mail gakumuka@acc.senshu-u.ac.jp
- 11. その他の一の面接に伴う交通費等の経費は自己負担となります。
  - ②最終候補者には、署名・捺印した履歴書をご提出いただきます。
  - ③ご提出いただきました個人情報は、選考および採用手続き以外の目的には 使用しません。
  - ④本学では男女共同参画を推進しています。本公募は、業績の評価において同等と認められる場合、女性を優先的に採用します。(男女共同参画社会基本法に基づくポジティブ・アクション)
  - ⑤応募資格に加え、望ましい人材像は以下の通りです。
    - ・ 文理融合のネットワーク情報学部において、数理・データサイエンスに 関する教育と研究を行う熱意を持っている人。
    - ・ 授業科目、特に数理統計分野の科目に関して、学生の興味・理解レベル に応じて適切な対応を取ることができる人。
    - 自らの研究を活用し、社会の課題を解決することに関心を有している人。 特に、データサイエンスに関心を持って教育や研究を展開することがで きる人が望ましい。
    - 科目担当者グループ内で協働・連携し、教育にあたることができる人。
    - プロジェクト等の本学部の教育の方法について理解し、教育にあたることができる人。

以上